

## 問題 B

問 1 次の文で誤っているものを選びなさい。

1. 肺の疾患で、肺のガス交換機能が低下すると換気量を増やすため呼吸数は増す
2. 成人の正常呼吸数は12から15回毎分である。
3. 咳は反射運動である。
4. 運動などにより、末梢における酸素が消費され炭酸ガスが産生されると、換気量を増すために1回換気量と呼吸数が増す。
5. 呼吸の中樞は脳幹にある。

問 2 老化に伴う嚥下機能低下の原因について誤りを選びなさい。

1. 注意力、集中力の向上
2. 咳嗽反射の低下
3. 塩味、苦味の域値上昇
4. 無症候群の脳梗塞
5. 喉頭が解剖的に下降し、嚥下反射時に喉頭挙上距離が大きくなる。

問 3 胃瘻について正しいものを選びなさい。

1. 栄養摂取方法は言語聴覚士が評価して決定する
2. 栄養摂取方法は本人（または家族）の同意のものに決定する
3. 胃瘻にすると一生、食べられない
4. 胃瘻にすると口腔ケアしなくても良い
5. 胃瘻の予後は乳癌よりも良い

問 4 誤っている組み合わせはどれかを選びなさい。

1. アルツハイマー病 …… 認知症
2. 脊椎小脳変性症 …… 失調
3. デュシェンヌ型筋ジストロフィー …… 近位筋萎縮
4. ギラン・バレー症候群 …… 呼吸障害
5. 筋萎縮性側索硬化症 …… 同名性半盲

問 5 パーキンソン病でみられる症状の組み合わせを選びなさい。

- a. ミオクローヌス
  - b. 姿勢反射障害
  - c. 小字症
  - d. 失調性歩行
  - e. 弛緩性麻痺
1. a、b    2. a、e    3. b、c    4. c、d    5. d、e

## 問題 B

問 6 アルツハイマー病の病理学的所見の組み合わせを選びなさい。

- a. 老人斑
  - b. 脱髄斑
  - c. レビー小体
  - d. ピック小体
  - e. 神経原線維変化
1. a、b    2. a、e    3. b、c    4. c、d    5. d、e

問 7 血管性認知症と比べたとき、アルツハイマー型認知症により多く見られる特徴として適切なものを選びなさい。

- 1. 発症は女性に多い
- 2. 上肢や下肢に麻痺がある
- 3. 症状は階段状に悪化する
- 4. 感情失禁がある
- 5. 多発性脳梗塞がある

問 8 アルツハイマー病の初期にみられるMRI所見はどれかを選びなさい。

- 1. 小脳の萎縮
- 2. 脳幹の萎縮
- 3. 海馬の萎縮
- 4. 前頭葉の浮腫
- 5. 大脳白質の異常信号

問 9 認知症患者で、周囲にあるものを手当たりしだいに口に持っていき、舐めたり噛んだりする行為を（ ）傾向という。

- 1. 口唇
- 2. 舌
- 3. 軟口蓋
- 4. 咽頭
- 5. 食道

問 10 キャラメル多食(嗜好の変化)、常同行動、万引き、易怒性などを初発とするタイプの認知症は以下のどれかを選びなさい。

- 1. アルツハイマー型認知症
- 2. レビー小体型認知症
- 3. 前頭側頭葉変性症
- 4. 脳血管性認知症
- 5. 認知症を伴うパーキンソン病

## 問題 B

問 11 下記の疾患の中で比較的末期まで嚥下障害を起こしにくい疾患を選びなさい。

1. 進行性核上性麻痺
2. レビー小体型認知症
3. アルツハイマー型認知症
4. 多系統萎縮症
5. 筋萎縮性側索硬化症(ALS)

問 12 睡眠中の大声、発症早期からありありとした幻視、被害妄想などを特徴とし、経過中に嚥下障害を起こす可能性の高い認知症は以下のどれかを選びなさい。

1. アルツハイマー型認知症
2. レビー小体型認知症
3. 前頭側頭葉変性症
4. 脳血管性認知症